

midorie
DESIGN

FRAME

midorie
DESIGN

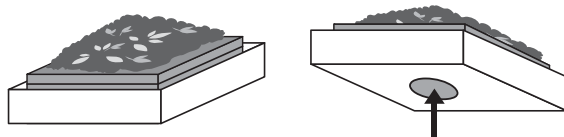
いちばん身近な環境緑化
ミドリエデザインは、お部屋に“緑”をデザインする新しいインテリアです。
http://suntory.jp/midorie/

絵画のようにグリーンを
絵画のように壁に掛けて楽しめるフレーム。
日々育ち、表情を変えていく“緑”は、
まさに小さな自然の芸術です。

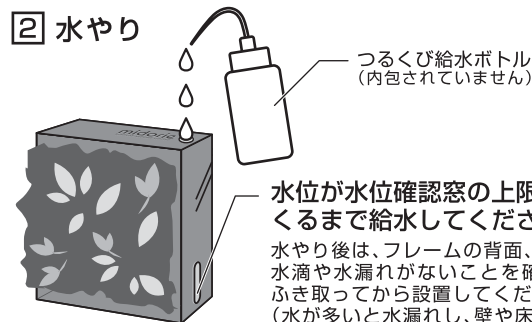
製造元・お問い合わせは サントリーミドリエ株式会社
〒107-8631 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル
TEL:03-3479-1637 FAX:03-3479-1608 受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

取扱説明書

台座から商品を取り外す際は、
台座の底面の穴より押し出してください。



② 水やり

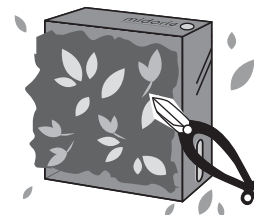


水位が水位確認窓の上限に
くるまで給水してください。

水やり後は、フレームの背面、前面などに
水滴や水漏れがないことを確認し、よく
ふき取ってから設置してください。
(水が多いと水漏れし、壁や床などを汚す
原因となります。)

③ 植物の手入れ

切り戻しについて
植物が伸びてきたら、
ハサミで切ってください。



水やりのタイミング

パフカルが乾燥してきたら、給水してください。1週間に2~3度が目安です。
また冬場は水やりをひかえめに管理してください。

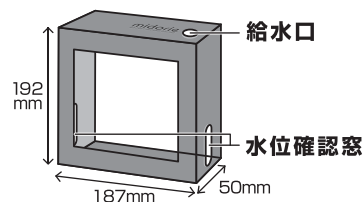
注意

ハサミで切る際は、手などを
切らないよう十分ご注意ください。

内容物名称一覧

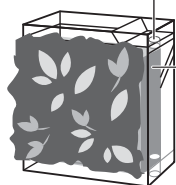
〈外枠〉

外枠はかぶせてありますが、取り外し可能です。
外枠をかぶせる際は植物をなるべく中央に寄せ、
傷付けられないよう注意してください。



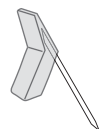
〈ホルダー〉

給水口
水やりはこちらより
行います。



パフカル
高さがあっても上部から
下部まで均一に水と空気の
バランスを保持し、植物に
良い状態を保つ新素材です。

〈壁掛けフック ピン〉

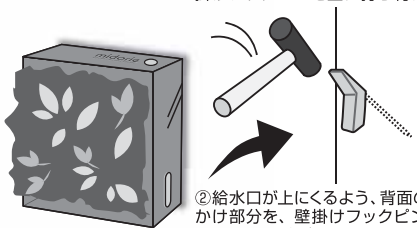


壁掛けをする際、
ご使用ください。

① 設置の仕方

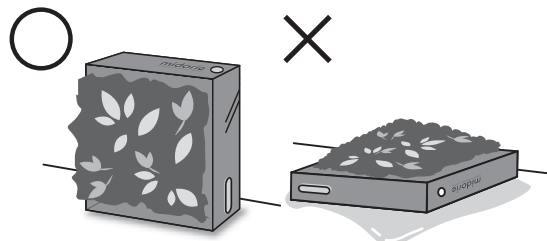
〈壁掛け〉

①壁掛けフックピンを手で壁に差し
込みます。固い場合には金槌等で壁
掛けフックピンを壁に打ち付けます。



②給水口が上にくるよう、背面の引っ
かけ部分を、壁掛けフックピンに掛
け、設置してください。

〈置く〉



注意

・内包の壁掛けフックピンをご使用ください。
・壁掛けフックピンを取り付ける際には、手や指を挟んだり
切ったりすることがないようにご注意ください。

注意

・給水口とミドリエの刻印が天面となるように設置してください。
・不安定な場所への設置はおやめください。
・傾けると水がこぼれるおそれがあります。
・水漏れのおそれがありますので、水平に置かないでください。

置き場所について

屋外には適しません。直射日光のあたらない屋内で管理してください。
直射日光のあたらない、レースのカーテン越し程度の光が半日以上あたる屋内が適しています。
また、全く光のあたらない場所(窓のないお手洗いや浴室など)には適しません。
温度条件: 冬季に10℃以下になる場所には適しません。

よくあるご質問

Q.肥料は必要ですか?

A. 月に1回程度、液体肥料を与えることをお勧めします。より、ミドリがきれいに楽しめます。

Q.しばらく飾っていたら、パフカルに白や茶色の結晶状のものがでてきました。これは何ですか?

A. パフカルや水道水の中に含まれるミネラル分などです。気になるようであれば水で洗い流していただければ
取れますが、そのままでも成育に問題はございません。また、パフカル表面にまれにカビが発生することが
あります。ティッシュペーパーや濡れた布で拭き取ってください。

Q.植物に元気がないのですが、どうすればよいですか?

A. 元気がない場合(葉色が悪い、黄化している)

→日光不足が考えられます。枯れた葉や黄化した葉を取り除き、
より光が当たる場所に移して管理してください。

葉が枯れ、株元からしおれている場合

→水切れを起こした、もしくは温度不足による枯死・腐れが考えられます。
株元から新しい生きた芽が確認できる場合は、10℃以下にならない場所で管理してください。

病気がなったり、虫がついた場合

→市販の防虫剤などをご使用いただくか、その部分のみ切り、取り除いてください。

お取り扱い上の注意

- 落下させると破損するおそれがあります。
- 不要になった商品は地域の条例等に従って正しく処分してください。
- 水を使用しますので、逆さにしたり、水平には置かないでください。
また家電・パソコン・貴重品などの上には置かないでください。
- 取り外す際、本体を強く引っ張るとフック・ピンが抜けたり、
壁面をいためるおそれがありますので、おやめください。
- 子供の手の届かないところに設置してください。
- 内包の壁かけフックのピン先が尖っていますので、取扱う際は十分ご注意ください。
- 観葉植物及びパフカルは、犬・猫などのペットが食べないようにご注意ください。